

令和 2 年度「専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業」

報告書

2021 年 3 月 15 日

MRI 株式会社三菱総合研究所
キャリア・イノベーション本部

目次

1. 目的と概要	1
1.1 背景及び目的.....	1
1.2 実施概要.....	1
1.3 職業教育魅力発信検討会議による助言、検討	2
2. ウェブサイト制作	3
2.1 目的	3
2.2 実施方針.....	3
2.3 実施結果.....	3
2.3.1 ウェブサイト.....	4
2.3.2 学校からの投稿	12
3. SNS・メルマガの運用	13
3.1 目的	13
3.1.1 Twitter.....	14
3.1.2 Instagram	14
3.1.3 メールマガジン	14
3.2 実施結果.....	14
3.2.1 Twitter.....	14
3.2.2 Instagram	17
3.2.3 メールマガジン	18
4. 動画の制作	20
4.1 目的	20
4.2 実施方針.....	20
4.2.1 知る専応援サポーター動画	20
4.2.2 卒業制作密着動画.....	20
4.2.3 学校からの投稿動画	20
4.3 実施結果.....	21
4.3.1 知る専応援サポーター動画.....	21
4.3.2 卒業制作密着動画.....	23
4.3.3 学校からの投稿動画	24
5. 事業の効果測定・検証	25
5.1 効果測定.....	25
5.2 次年度への示唆.....	26

目次

図 2-1	トップページ (2021年3月9日閲覧)	4
図 2-2	「学校ムービー」トップページ (2021年3月9日閲覧)	5
図 2-3	「学校記事」トップページ (2021年3月9日閲覧)	6
図 2-4	学校記事掲載例 (学校法人和風会 多摩リハビリテーション学院専門学校) (2021年3月9日閲覧)	7
図 2-5	仕事ムービートップページ (2021年3月9日閲覧)	8
図 2-6	仕事記事トップページ (2021年3月9日閲覧)	9
図 2-7	仕事記事掲載例 (日本医学柔整鍼灸専門学校) (2021年3月9日閲覧)	10
図 2-8	「#知る専応援サポーター」ページ (2021年3月9日閲覧)	11
図 3-1	認知～興味～検討のフローに沿った情報発信手段	13
図 3-2	各情報発信媒体の接続方法	13
図 3-3	Twitter アカウント	15
図 3-4	Twitter 配信例 (その1)	16
図 3-5	Twitter 配信例 (その2)	16
図 3-6	ウェブサイトにおけるハッシュタグ広報イメージ画像	17
図 3-7	Instagram ハッシュタグ活用促進ミニカード	17
図 4-1	知る専サポーター応援動画 タイトル画面	22
図 4-2	知る専サポーター応援動画 NATSUMI さんからのメッセージ画面	22
図 4-3	卒業制作密着動画 タイトル画面	23

表目次

表 1-1 「専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業」委員（順不同、敬称略）	2
表 1-2 「専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業」 検討会議の開催日程及び検討内容	2
表 2-1 専修学校からの提供動画及び記事の掲載状況（2021年3月9日掲載時点） .	12
表 3-1 メールマガジン配信実績	18
表 4-1 カテゴリー別動画掲載状況一覧（2021年3月9日掲載時点）	24
表 5-1 効果測定のための KPI	25

1. 目的と概要

1.1 背景及び目的

地域産業を担い、実践的に活躍し、あるいは我が国の産業を牽引していく人材を各分野において養成すること、そのために職業教育を充実していくことは、今後、ますます重要になる。一方で、社会全体を通じ職業教育に対する認識が不足しており、ともすれば普通教育より職業教育が一段低く見られ、大学に進学すること自体を評価する社会的風潮があると言われ、進路指導の現場においても、本人の資質によらず、まずは大学への進学を優先する指導が広がっているとの指摘がある。

本事業では、これらの背景を踏まえて産学連携体制の中で、専修学校が担っている実践的な職業教育に対する理解を促進するため、各ステークホルダーを意識した情報集約・情報発信の在り方について検討・検証を行い、発信力を強化する。このことにより、職業教育への理解を促進し、職業接続も含めた幅広い視野からの進路選択を実現することを目指す。

過年度の本事業では、教員向け・中高生向け、都道府県協会向けに冊子を開発した。そこで、本事業では過年度に作成した広報ツールの内容のウェブサイト・動画での展開を主として実施し、広く普及させることを目指す。サイトや動画の認知を高めるため、SNS やメルマガを運用するとともに、貴省が保有するアカウント等と連動した広報普及活動を行う。

1.2 実施概要

今年度の実施概要は以下のとおりである。

(1) 職業教育魅力発信検討会議による助言、検討

職業教育魅力発信検討会議を開催し、広報・マーケティングの専門家から、実施する各事業の具体的内容について助言を得た。

(2) ウェブサイト制作

各対象向けに専修学校に関する情報発信を行うウェブサイトを制作した。

(3) SNS・メルマガの運用

各種 SNS・メルマガを運用し、必要な情報提供をするとともに、サイトの認知に活用する。Twitter、Instagram、YouTube を中心とし、専修学校関係者に向けてはメールマガジンを運用した。

(4) 動画の制作

高校生向けに、専修学校卒業生（知る専応援サポーター）インタビュー動画、専修学校の教育内容を紹介する動画を制作、公開した。

また、各専修学校からの動画投稿も依頼した。

(5) 事業の効果測定・検証

事業の各実施事項について、効果測定・検証を行う。本年度については、サイト、SNS・メルマガのコンテンツ・運用について、基礎データを取得、分析した。

1.3 職業教育魅力発信検討会議による助言、検討

有識者から構成される「専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業」の検討会議（以下、検討会議と略す）を開催して検討を行った。検討会議の委員一覧と開催日程、概要は以下のとおりである。

表 1-1 「専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業」委員
（順不同、敬称略）

所属・役職	氏名
株式会社リクルートマーケティングパートナーズ リクルート進学総研 所長 リクルート「カレッジマネジメント」編集長	小林 浩
株式会社宣伝会議 月刊『宣伝会議』編集長	谷口 優
Benesse Group 株式会社 進研アド 専門学校事業部	松本 晴輝
文化服装学院 ファッション流通専門課程 ファッション流通高度専門士科	山口 容子

表 1-2 「専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業」
検討会議の開催日程及び検討内容

回	日程	検討内容
1	令和2年 11月19日	<ul style="list-style-type: none">今年度の実施内容についてSNSを活用した情報発信について「専修学校の魅力を発信するウェブサイト」（仮）の開発方針報告効果的な情報発信情報発信に関する意見交換

2. ウェブサイト制作

2.1 目的

専修学校の魅力や関連情報の発信及び専修学校関係者が相互交流・発信を行う場として、ポータルサイトを制作した。

2.2 実施方針

専修学校に関連する情報の集約及び専修学校の教育内容等の魅力の発信、並びに将来的な専修学校関係者からの自律的な情報発信を企図して、以下の方針にてウェブサイトを開設計した。

(1) 専修学校に関する基本的な情報を集約するコンテンツ

専修学校や高等専修学校の進学実態や教育内容、卒業後の進路等の基本的な情報を集約したコンテンツを作成した。進路や将来の職業選択を検討する中高生やその保護者、高校教諭が正しい情報を取得することを目的に掲載内容を作成することとした。合わせて、文部科学省にて実施した専修学校や職業教育に関する委託事業成果等も掲載する。

(2) 学校から提供された動画の掲載

本事業の主要な目的である専修学校からの主体的な動画投稿の受け皿として、投稿された動画を一覧で表示するページを作成した。動画自体は別途開設する YouTube に掲載されるため、動画に関する基本的な情報をサイト上に掲載し、YouTube への遷移を促す。

(3) 学校から投稿された記事の掲載

同じく、本事業の主要な目的である専修学校からの主体的な記事投稿の受け皿として、投稿された記事を HTML ページとしてウェブ上に掲載する。投稿された記事の種別に応じてインデックスタグを付与し、サイト訪問者が記事を検索できる設計とする。

(4) ログイン機能と投稿機能の設定

上に述べた、学校からの記事投稿を可能にするため、ID 付与とログインによる投稿機能を設定した。申請のあった学校に対して ID を付与し、ID を保有する学校の身が記事投稿を行える設定とした。

2.3 実施結果

2021年3月9日にウェブサイトを開設計した。ウェブサイト名は「専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある 専修学校 #知る専」、URL は <https://shirusen.mext.go.jp/> とした。

2.3.1 ウェブサイト

(1) 全体トップページ

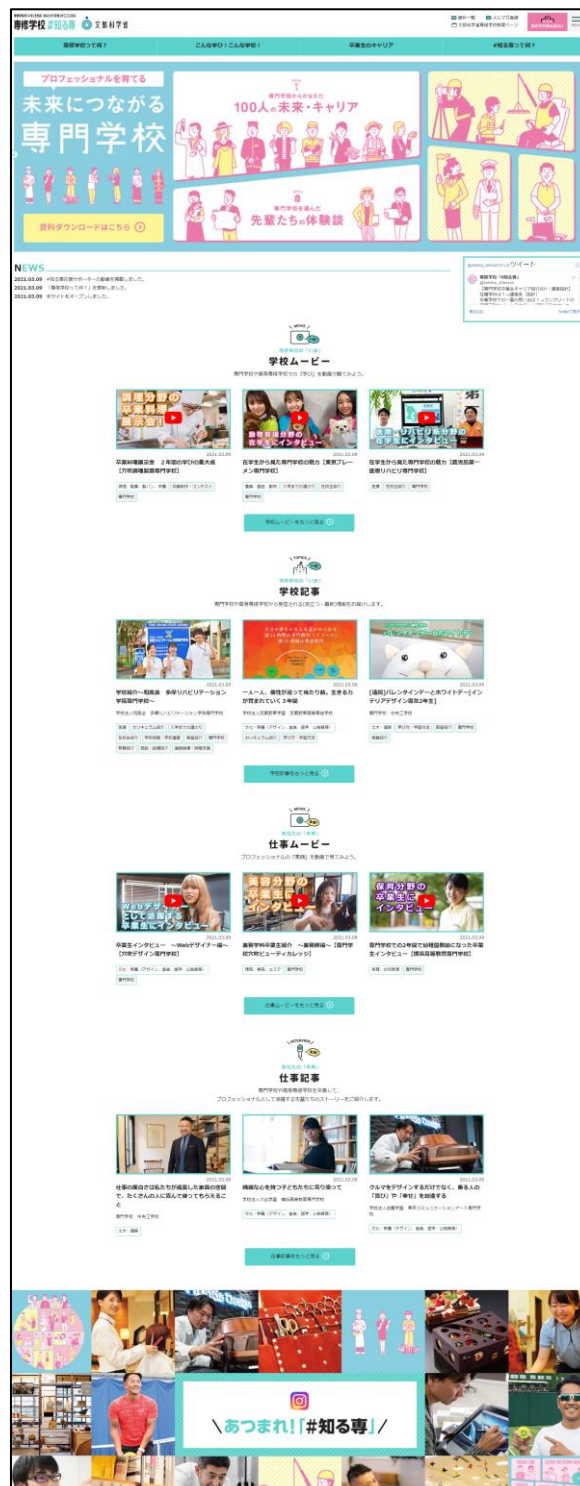


図 2-1 トップページ (2021年3月9日閲覧)

※ (出所) 本事業ウェブサイト (<https://shirusen.mext.go.jp/>)、以下同様。

(2) メインコンテンツ：専修学校って何？

専修学校の基本的な情報を紹介するコンテンツ群として作成した。

- 専修学校の基本的な情報を掲載する「専修学校ってどんな学校？」
- 専修学校の教育内容を紹介する「専修学校のここが知りたい」
- 高等専修学校の教育内容を紹介する「高等専修学校のここが知りたい」
- 専修学校の強みや魅力を紹介する動画を集約した「専修学校の魅力とは？」
- 過年度委託事業成果を集約した「資料集」

(3) メインコンテンツ：こんな学び！こんな学校！

全国の専修学校から提供があった、学校の取組や教育内容に関する動画や記事を掲載した。以下に、「学校ムービー」と「学校記事」のトップ画面及び学校記事の一例を示す。

- 学校から投稿された動画を集約して掲載する「学校ムービー」
- 学校から投稿された記事を読覧できる「学校記事」
- Instagram のハッシュタグ「#知る専」をつけて投稿された内容をキュレーションする「あつまれ #知る専」
- 全国の専修学校一覧

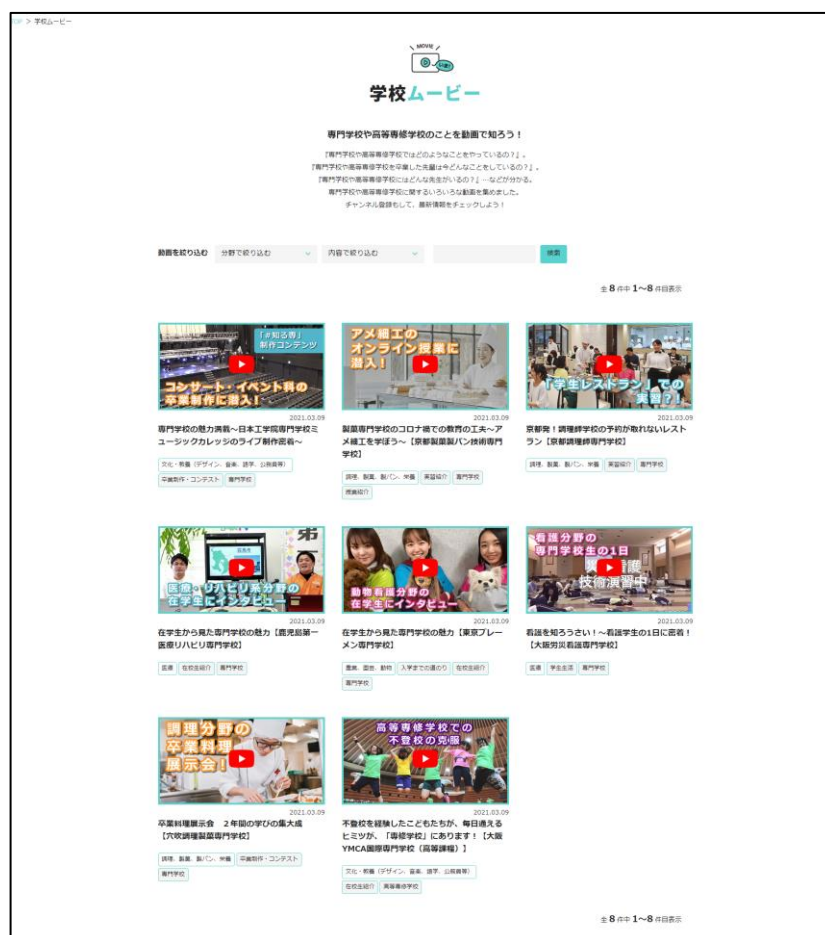


図 2-2 「学校ムービー」トップページ（2021年3月9日閲覧）

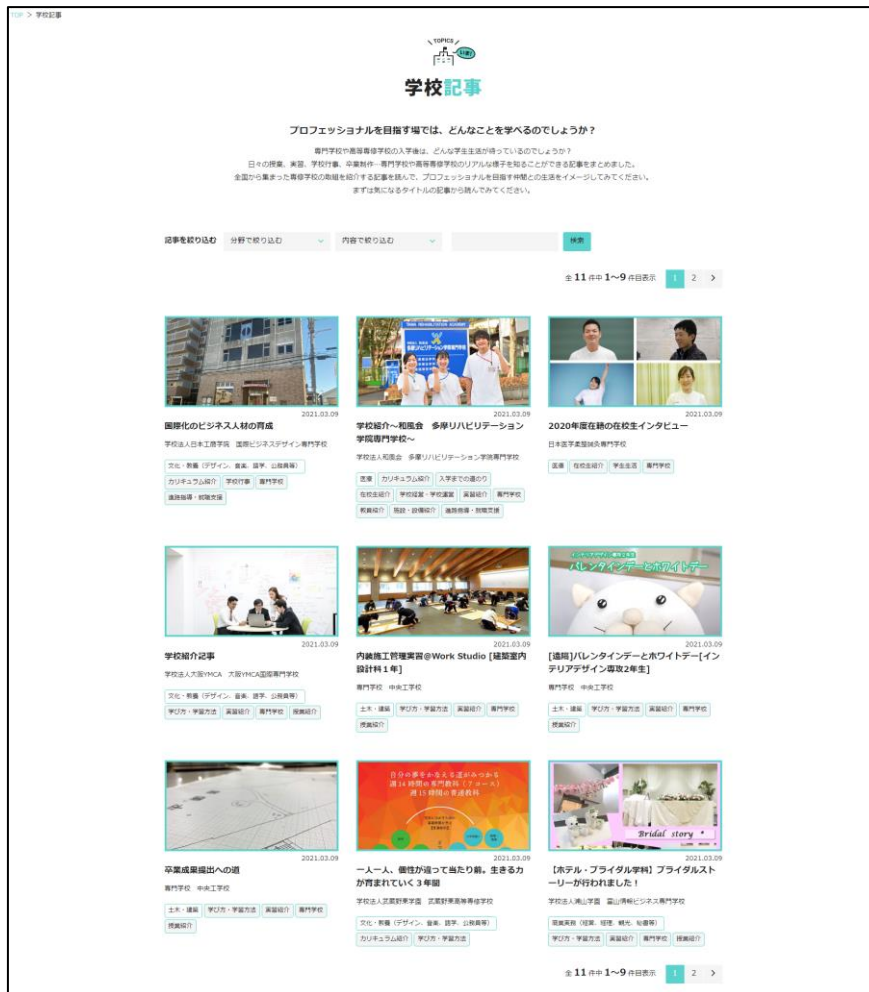


図 2-3 「学校記事」トップページ (2021年3月9日閲覧)



図 2-4 学校記事掲載例（学校法人和風会 多摩リハビリテーション学院専門門学校）
（2021年3月9日閲覧）

(4) メインコンテンツ：卒業生のキャリア

専修学校を卒業後、プロフェッショナルとして活躍する OBOG の活躍を掲載した。以下に、「仕事ムービー」と「仕事記事」のトップ画面及び学校記事の一例を示す。

- 専修学校から投稿された卒業生の動画を掲載する「仕事ムービー」
- 専修学校から投稿された卒業生の記事を掲載する「仕事記事」



図 2-5 仕事ムービートップページ (2021年3月9日閲覧)

仕事記事

INTERVIEW


仕事記事

あなたは将来、どのような仕事で働きたいか、考えてみたことはありますか？

専門学校や高等専門学校を卒業し、社会に羽ばたいた先輩たちの学生時代、現在、仕事のやりがい等のお話を伺いました。学びとキャリアがにつながる専門学校や高等専門学校での思い出や、未来の夢へのアドバイスが掲載されています。道指や仕事のヒントを得たい方は、まずはクリックしてみてください。

記事を絞り込む 分野で絞り込む 検索

全 25 件中 1~9 件目表示 1 2 3 >



2021.03.09

自分を楽しくないと、周りの人を言はせることはできないと思います。

学校法人大原YMCA 大原YMCA国際専門学校

文化・教職（デザイン、音楽、語学、公務員等）



2021.03.09

藤原さんのところへ行けばなんとかなる。トレーナー冥利に尽きる強靭な言葉です。

日本医学歯造形専門学校

医療



2021.03.09

たくさんの方に出会い、笑顔を超える喜び

学校法人英学園 英メディカルアカデミー

医療



2021.03.09

予防歯科のプロフェッショナルをめざして

学校法人英学園 英メディカルアカデミー

医療



2021.03.09

「パーソナルジム」でお客様と向き合う、やりがいある毎日

学校法人英学園 埼玉医療福祉専門学校

医療



2021.03.09

患者様や、そのご家族から「出会えてよかった」と思われる理学療法士を目指して

学校法人英学園 埼玉医療福祉専門学校

医療



2021.03.09

仕事の面白さは私たちが提案した家具の空間で、たくさんの人に喜んで使ってもらえること

専門学校 中央工学校

土木・建築



2021.03.09

『瞬間美より継続美』お客様の笑顔が一瞬の原動力

一般社団法人 菓子美容美容専門学校

美容、美容、エステ



2021.03.09

クルマをデザインするだけでなく、乗る人の「喜び」や「幸せ」を創造する

学校法人日産学園 東京コミュニケーションアート専門学校

文化・教職（デザイン、音楽、語学、公務員等）

全 25 件中 1~9 件目表示 1 2 3 >

図 2-6 仕事記事トップページ（2021年3月9日閲覧）

仕事記事 > 藤原さんのところへ行けばなんとかなる。トレーナー真利に尽きる夢の言葉です。



OBOG INTERVIEW

藤原さんのところへ行けばなんとかなる。トレーナー真利に尽きる夢の言葉です。

藤原 良次（ふじわりらようじ）さん
 株式会社パールエフ 代表取締役
 全日本スキー連盟 ナショナルトレーナー
 きりん鍼灸専門学校 校長
 日本医学柔整鍼灸専門学校

SHARE /

現在

今の仕事の内容は？

私は全日本スキー連盟のトレーナーやVリーグ（バレーボール）のチームのトレーナーとして活動しながら、独立開業して「きりん鍼灸専門学校」の院長もつとめています。

今の仕事を選んだきっかけは？

私がトレーナーを始めた時の師匠であるコーチから、資格は取得するに必要になるから取って置いた方がいい、と勧められたのがきっかけです。日本医師は業種がとにかく見失っていて、身についていることは今でもとても役に立っていますので、本当に良かったと思っています。とにかく業種の中で学んでいくことが多いのが日本医師なんです。失敗や苦手な部分は、そうした業種の縁の道しの中で見つかりますし、それを逆手にその道で補っていく。この繰り返しで得たものは、間違いなく役に立っていますよ。

今の仕事のやりがいは？今後の夢や目標は？

振り返ると、日本医専に入学するたびにステップアップしているんですよね。最初はスキーの名も無いトレーナーから、鍼灸師になるため日本医専で学び、その後ご紹介をいただいたスピードスケートのチームや社会人スキーチームのトレーナーもさせていただきました。そして再び日本医専で柔道整復師になるために学び始めたから、スキーの全日本代表を指導させていただくことになりました。そして頑張っていますので、とても充実したトレーナー人生となっています。

鍼灸師と柔道整復師の両方というのは、特にお勧めです。鍼灸はコンディショニングで取れない方がの痛みも鍼で取れたり動きが改善することもありますし、逆に外傷や痛には柔道整復師としての知識や経験が重要となります。この両方を学んで私は、現場で無暗に治療もできますし、種別な治療についても多少のものを活用して対応します。それが私の強みで、今では「藤原さんのところへ行けばなんとかなる」と言われているらしいです。トレーナー真利に尽きます。



～ 未来の後輩へのアドバイス ～

私もトレーナーとして成長して行くことができ、後進の育成にも力を入れる立場になってきましたが、これから目指す方には、世界に目を向けてワールドワイドに活躍してほしいですね。日本はまだまだ終極雇用ですが、世界では1年単位での契約は当たり前です。ただ本当に力があれば、監督やコーチを変わらなくてもトレーナーは選手との信頼を得てずっと変わらない、どこでも通用するトレーナーになるには、選手を愛してあげ、真実を語って行ってあげられる存在になることです。日本医専は、海外での研修も進めている学校ですし、海外からの先生も来ています。それにオンラインで勉強を始める選手やその選手を担当するトレーナーとの交流もあり、実際に会って学ぶチャンスが溢れています。そういう環境は貴重だと思います。そういった環境を活かしてどんどんチャンスをつかんで行ってください。



SHARE /

同じ分野の仕事記事

-  藤原さんやご家族の結婚や変化が原因、事業に大きな影響が感じられる。業種な仕事 2021.03.09
-  患者様の笑顔を思い出して前向きに！笑顔を一緒に作り出すパートナーでありたい 2021.03.09
-  「意味ある作業」を共に探す作業療法士の仕事に強い魅力を感じ、道徳を重視 2021.03.09
-  注意になったことはない自分だが、心が少しは通ずると自分を認める感動。 2021.03.09
-  藤原さんのところへ行けばなんとかなる。トレーナー真利に尽きる夢の言葉です。 2021.03.09

最新の仕事記事

-  藤原さんやご家族の結婚や変化が原因、事業に大きな影響が感じられる。業種な仕事 2021.03.09
-  患者様の笑顔を思い出して前向きに！笑顔を一緒に作り出すパートナーでありたい 2021.03.09
-  今後国内を問わず活躍できるグローバルな人材になる 2021.03.09
-  夢は得意で自分の会社を設立することです。 2021.03.09
-  自分が楽しくないと、周りの人を幸せにすることはできない人います。 2021.03.09

図 2-7 仕事記事掲載例（日本医学柔整鍼灸専門学校）（2021年3月9日閲覧）

(5) メインコンテンツ： #知る専って何？

本広報プロジェクトの全体像を説明するコンテンツを作成した。

- プロジェクト全体像を紹介する「専修学校 #知る専とは」
- #知る専応援サポーターを紹介する「#知る専応援サポーター」
- サイトマップである「専修学校 #知る専のコンテンツ」

以下に「#知る専応援サポーター」のページを掲載する。



図 2-8 「#知る専応援サポーター」ページ（2021年3月9日閲覧）

2.3.2 学校からの投稿

本ウェブサイトはオープンに先駆けて、2021年1月より全国の専修学校及び高等専修学校より動画及び記事の提供を募った。2021年3月9日のオープン時に掲載された動画及び記事は以下のとおりである。

表 2-1 専修学校からの提供動画及び記事の掲載状況（2021年3月9日掲載時点）

掲載区分	提供学校数	掲載数
学校ムービー	7校	7本
学校記事	8校	11件
仕事ムービー	5校	7本
仕事記事	8校	18件

※提供学校には重複がある

3. SNS・メルマガの運用

3.1 目的

Twitter や Instagram といった、中高生が利用している SNS を活用して、専修学校に対する「認知」の促進、「興味」の喚起を目的とした。また、SNS での情報により専修学校を認知及び興味喚起するだけでなく、それをさらに「検討」、つまり専修学校を進路選択の俎上にあげた進路選択につなげるため、Web サイトや YouTube への誘導を行った。

認知～興味～検討の各段階に応じた情報発信方法及び各媒体間の接続方法を下図に示す。

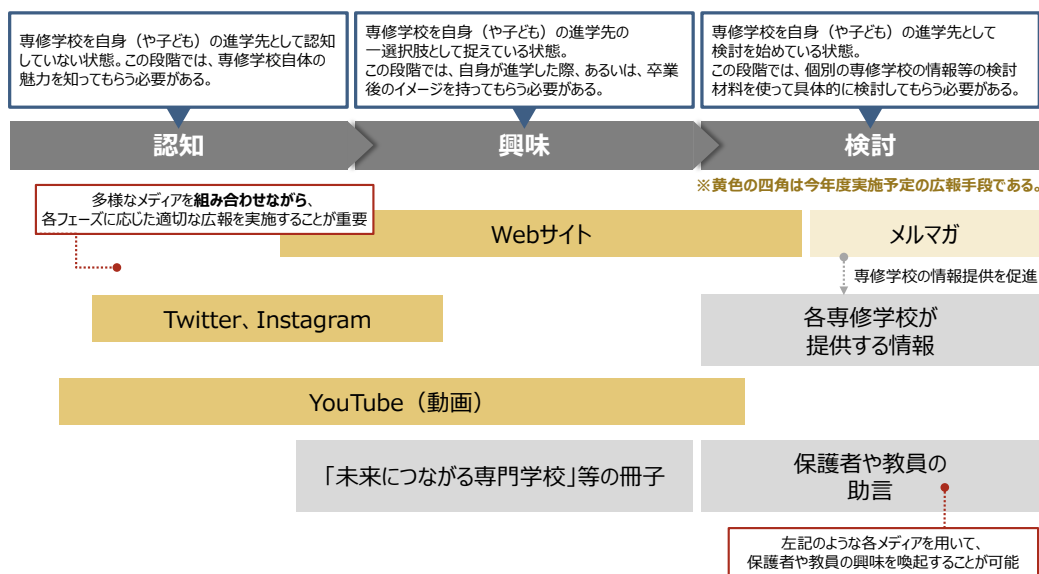


図 3-1 認知～興味～検討のフローに沿った情報発信手段

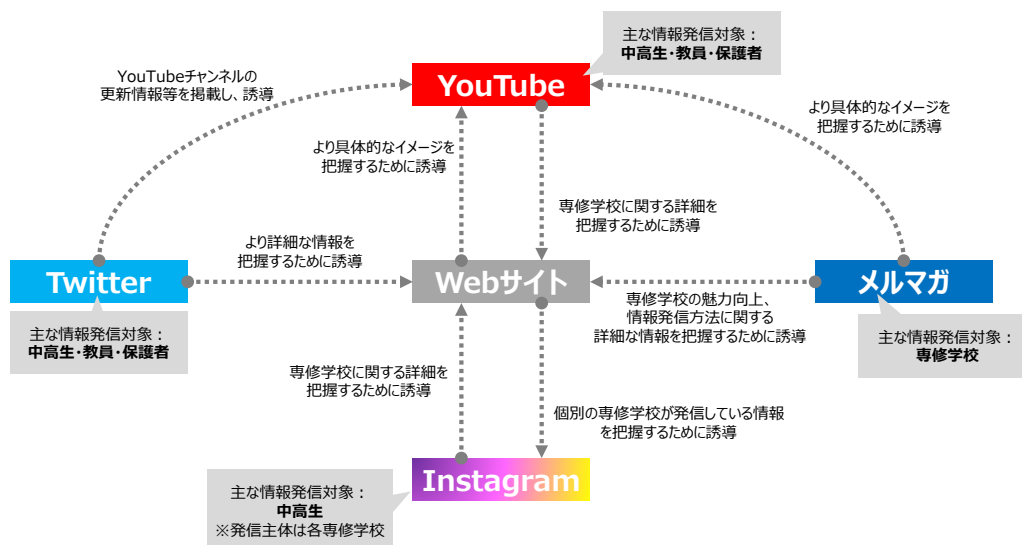


図 3-2 各情報発信媒体の接続方法

3.1.1 Twitter

専修学校卒業生の活躍している姿や、特設ポータルサイト「専修学校 #知る専」の更新情報発信することで、専修学校に進学することにより就くことのできる様々な職業を示し、職業教育機関としての専修学校の魅力を発信することを目的とした。

3.1.2 Instagram

専修学校や専修学校に在籍している生徒のありのままの姿を発信することで、情報発信対象である中高生に、専修学校での生活をイメージしてもらうこと、さらに、専修学校に進学することに対する興味や憧れを喚起することを目的とした。

3.1.3 メールマガジン

進路を「検討」する段階では、各専修学校からの情報発信も中高生にとっては重要という点が過年度調査から明らかになっている¹。そこで、専修学校を対象として、情報発信の重要性や具体的方法、それらを認識・理解できるセミナーの情報、文部科学種が行っている情報発信の共有を行うことで、専修学校から効果的な情報発信が行われることを狙った。

3.2 実施結果

3.2.1 Twitter

(1) 準備したアカウント

以下のアカウントを準備した。

¹ 平成30年度 文部科学省「社会のニーズにこたえる効果的な情報発信の推進」報告書（三菱総合研究所（受託者））（https://www.mext.go.jp/content/20200120-syogai_01-100003263_1.pdf）



図 3-3 Twitter アカウント

※（出所）本事業 Twitter アカウント、以下同様。

(2) 配信方法と頻度

HP 開設時に紹介の発信を行うとともに、平日に主に卒業生が活躍している姿を紹介する記事を一日一回程度、定期的に発信した。これらの記事は「100 人のキャリア」の記事をもとに構成した。

(3) 配信例

配信例を以下に示す。



図 3-4 Twitter 配信例（その 1）



図 3-5 Twitter 配信例（その 2）

3.2.2 Instagram

(1) 方法

各専修学校の魅力や、生徒の成果物等を、各学校・生徒のアカウントでハッシュタグ「#知る専」をつけて投稿してもらい、専修学校が自ら情報を発信するムーブメントの創出を狙った。この方法を促進するため、下記の工夫を行った。

- 専修学校のうち、記事や動画（後述）の提供に興味を示していただいた専修学校に対し、メールで直接依頼を行った。
- ウェブサイト内に広報画像（図 3-6）を設置した。
- 専修学校が在籍生徒に配付することのできるミニカード（図 3-7）を用意した。



図 3-6 ウェブサイトにおけるハッシュタグ広報イメージ画像



図 3-7 Instagram ハッシュタグ活用促進ミニカード

(2) 結果

2021年3月9日に開始し、本事業期間終了の1営業日前である2021年3月12日までに、156件の投稿があった²。

² 3月12日22時00分現在

3.2.3 メールマガジン

メールマガジンは2回配信し、それぞれの配信日、配信内容は下記のとおりである。

表 3-1 メールマガジン配信実績

回	配信日	配信内容
第1回	2021年3月9日	<ul style="list-style-type: none">● リレーコラム [文部科学省総合教育政策局専修学校教育振興室長 金城太一]● 本メールマガジンの説明● ご協力をお願い
第2回	2021年3月15日	<ul style="list-style-type: none">● リレーコラム [松本 晴輝（進研アド 専門学校事業部長）]● コンテンツ追加のお知らせ● 専修学校教職員向けセミナー・イベント等の情報 提供のお願い● 本日の事業成果紹介● 文部科学省からのお知らせ● ご協力をお願い

また、下記に第1回の配信内容をメールマガジン文面例として提示する。

文部科学省委託事業

専修学校の「いま」を知る あなたの「未来」がここにある

専修学校 #知る専

メールマガジン 第1号

※本メールマガジンは、事務局に情報提供のご依頼をいただいた方及びご登録いただいた方に送付しています。お心当たりのない方は、事務局までご一報ください。

<<< 本日の配信内容 >>>

■リレーコラム [文部科学省総合教育政策局専修学校教育振興室長 金城太一]

■本メールマガジンのご説明

■ご協力のお願い

■リレーコラム [文部科学省 総合教育政策局専修学校教育振興室長 金城太一]

創刊のご挨拶

(文部科学省 総合教育政策局 専修学校教育振興室長 金城 太一)

令和2年度も残すところあとわずかとなりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

今年度は、新型コロナウイルス感染症に振り回された1年だったことと推察いたします。専修学校の教職員の皆さまにおかれては、現場の最前線に立って、学生・生徒に寄り添い、先の見えない不安の中で、感染対策や、年間指導計画の度重なる見直し、卒業年次の学生・生徒の献身的なサポート、就職活動の支援、インターンシップや実習、学校行事など日々の教育活動、留学生対応などに奮闘され、この1年間、学びを支えていただきました。この場を借りて、全国の教職員の皆様に心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、本日(令和3年3月9日)、萩生田文部科学大臣が、専修学校に関する新たな広報プロジェクトである「専修学校 #知る専」の立ち上げを発表いたしました。

「専修学校 #知る専」は、地域の中核的人材や専門職業人の養成機関として重要な役割を果たしている専修学校の魅力を、中高生や教職員、保護者など多くの方々に知っていただくための取組です。

この取組は、専修学校の魅力発信のためのポータルサイトや、YouTube チャンネル、Twitter、メルマガを新たに構築し、専修学校や専修学校生にも参画いただき、様々な情報発信を行うもので、文部科学省でも例のない「参加型の広報プロジェクト」です。

この取組の一貫として、専修学校の教職員の皆様や、中学校・高等学校の教職員の皆様をはじめ、専修学校教育に関心を寄せていただいている全ての皆様に対し、専修学校教育に関するホットな情報を直接お届けするため、メールマガジンを創刊することといたしました。専修学校教育に特化したメールマガジンは初めての試みとなります。

本メールマガジンでは、専修学校関係者や有識者によるリレーコラム、イベント情報、ポータルサイトの新着情報、閲覧件数の多いコンテンツの紹介、文部科学省の委託事業の成果や新型コロナウイルス感染症に係る通知など行政からの情報などを整理してお届けする予定です。

なるべく多くの方にお読みいただきたいので、是非、周囲の方にも広めていただけると幸いです。

更新頻度は概ね月1～2回程度としております。細く長く続けられるよう、皆さまからのお声も聞きつつ、お届けする内容についても工夫、改善してまいります。

なお、今後(令和3年度)の「専修学校 #知る専」の展開ですが、専修学校の生徒や教職員がInstagramでハッシュタグ「#知る専」をつけて投稿すると特設ポータルサイトに連動して掲載される仕組みを導入する予定です。また、専修学校生に対し、本プロジェクトのロゴマークを募集いたします。専修学校の生徒の皆さんには是非、奮ってご参加いただきたいと思っています。

最後になりましたが、今後も私ども専修学校教育振興室では、専修学校教育の発展・充実のために努力してまいりますので、どうぞよろしく申し上げます。

■本メールマガジンのご説明

4. 動画の制作

4.1 目的

専修学校の魅力を伝える動画を制作して YouTube で公開するとともに、ウェブサイトや SNS 等を活用して広く発信することで、下記を企図する。

- 【認知】専修学校を認知していない層に対し、専修学校や職業教育について「認知」してもらおう。
- 【興味】専修学校や職業教育について認知はしているが、自身（あるいは子、生徒）の進学先として興味のない層に対して「興味」を喚起する。
- 【検討】専修学校について興味のある層に対して、幅広い職業や専修学校の分野を提示することで、進路の「検討」を促進する。

4.2 実施方針

4.2.1 知る専応援サポーター動画

主に、発信対象者の認知促進、興味喚起のため、知る専応援サポーターに就任の、専修学校を卒業したインフルエンサー³が、専修学校の魅力について対談する動画を制作した。

インフルエンサーの選定にあたっては、幅広い層に訴求するため、以下の観点を重視する。

- 年齢：中高生にとって将来像がイメージしやすい年代として 20 代・30 代を想定
- 専修学校で学んだ分野での活躍
- 知名度
- 拡散力：ご自身の SNS のアカウントのフォロワー数が多い方を想定

4.2.2 卒業制作密着動画

前項同様、主に発信対象者の認知促進、興味喚起のために、専修学校で行われている卒業制作の様子をドキュメンタリー形式で制作した。

ドキュメンタリー形式といったストーリー性のあるコンテンツを制作することにより、専修学校を認知していない中高生・保護者・教職員に対しても、直接的に魅力を訴求できることを狙った。また、卒業制作の様子等、既存の取組を活用した動画のモデルケースとして制作し、専修学校教職員に視聴してもらうことにより、類似の動画の呼び水として機能することも企図した。

4.2.3 学校からの投稿動画

主に発信対象者の進路検討促進のため、専修学校に提供を依頼した。提供を依頼したテーマは下記の 5 テーマである。

- 卒業生インタビュー

³ SNS でのフォロワー数が一定程度あり、社会への訴求力・発信力のある方を想定

- 在学生インタビュー
- 卒業制作の紹介
- コロナ禍での教育
- 特色ある教育内容・カリキュラム

YouTube に掲載する際は、カテゴリーごとにコンテンツをまとめ、ユーザーの利便性を向上させるようにした。なお、各専修学校からの動画を提供いただく際は、文部科学省と協議の上、特定の学校の広報にならないような動画を選定するよう留意した。

4.3 実施結果

4.3.1 知る専応援サポーター動画

専修学校を卒業したインフルエンサーであり、「知る専応援サポーター」に就任の NATSUMI 様(美容室 ALBUM ディレクター、Instagram のフォロワー数は約 14 万人⁴)が、専修学校の魅力について職場の同僚(後輩)との対談形式で紹介する 10 分程度の動画を制作した。動画タイトル・構成及び内容の一部は下記のとおりである。

動画タイトル『専門学校の魅力について ～知る専応援サポーター NATSUMI さん～』

- 出演者プロフィール
- 今の仕事のやりがい、魅力は？
- 新たに挑戦していることや目標は？
- 専門学校での一番の思い出
- 専門学校での経験が、現在どのように活かしているか？
- 専門学校に進学を決めた理由は？
- NATSUMI さんからメッセージ この動画を視聴している みなさんへ

⁴ 2021 年 2 月現在



図 4-1 知る専サポーター応援動画 タイトル画面



図 4-2 知る専サポーター応援動画 NATSUMI さんからのメッセージ画面

4.3.2 卒業制作密着動画

卒業制作として、ライブ制作を行っている日本工学院専門学校 蒲田キャンパス ミュージックカレッジ コンサート・イベント科に依頼し、取材・撮影を行った。撮影は卒業制作であるライブのリハーサル・本番の2日間にわたって実施した。動画タイトル・構成及び内容の一部は下記のとおりである。

動画タイトル『専門学校の魅力満載～日本工学院専門学校ミュージックカレッジのライブ制作密着～』

- 卒業制作として実施するイベントの概要紹介
- イベント当日の準備の様子
- リハーサルの様子
- イベント本番の様子
- 在籍生徒のインタビュー
- 教員のインタビュー

※準備やリハーサルの様子の中でも、在籍生徒4名へのインタビューを行っている。

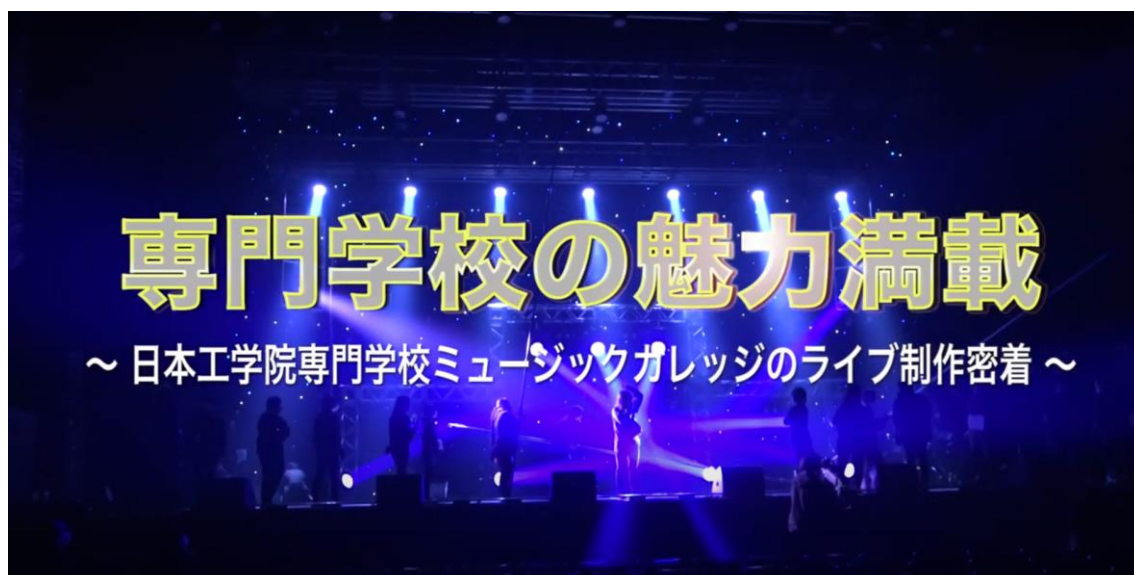


図 4-3 卒業制作密着動画 タイトル画面

4.3.3 学校からの投稿動画

「2.3.2 学校からの投稿」に記載のとおり、ウェブサイトのオープンに先駆けて、2021年1月より全国の専修学校及び高等専修学校より動画の提供を募った。2021年3月9日のオープン時に掲載された動画のテーマ別掲載数は以下のとおりである。

なお、募集したテーマ以外にも、提供された動画を踏まえ、別途再生リストの設置が別途適切と考えられたテーマがあれば、再生リスト（テーマ）を追加した。

表 4-1 カテゴリー別動画掲載状況一覧（2021年3月9日掲載時点）

掲載区分	掲載数
卒業生インタビュー	7本
在学生インタビュー	2本
卒業制作の紹介	1本
コロナ禍での教育	1本
特色ある教育内容・カリキュラム	1本
【新規設置】専修学校生活	1本
【新規設置】高等専修学校での教育	1本

5. 事業の効果測定・検証

事業の各実施事項について、効果測定・検証を行った。本年度については、サイト、SNS・メルマガのコンテンツ・運用について、基礎データを取得、分析し、事業目的に沿った運用がされているか検証した。

なお、サイトの公開が事業期間末の3月9日となったため、今年度効果測定は限定的なものに留まる。

5.1 効果測定

効果測定のための KPI について示す。これらについては週次で情報を整理して経過を確認するものとした。必要に応じてこれ以外の情報も収集して分析することとした。例えば、月次でサイト本体のユーザー属性を分析することが考えられる。

表 5-1 効果測定のための KPI

		概要	3月9日 公開時	3月11日
サイト本体				
※	ユーザー	Google アナリティクスによる過去一週間のユーザー数	32	2004
※	ページビュー	Google アナリティクスによる過去一週間のページビュー	2299	9773
Twitter				
	ツイート数	時点のツイートの累計	0	6
	フォロー	時点のフォロー数 (参考)	0	0
	フォロワー	時点のフォロワー数	1	20
Instagram				
	知る専タグの投稿数	時点の知る専タグの投稿の累計	9	155
	フォロー	時点のフォロー数 (参考)	0	0
	フォロワー	時点のフォロワー数 (参考)	0	5
YouTube				
	登録数	時点のチャンネル登録数	3	36
	視聴	時点の視聴数累計	251	1784
メールマガジン				
	発行数	時点の累計発行数	0	1
	登録者数	時点の登録者数	36	87

5.2 次年度への示唆

公開後の運営期間が極めて限られているために効果測定からのフィードバックは限定されているが、公開時点での状況から以下のような次年度への示唆が考えられる。

- 信頼性のある情報の発信強化
専修学校に関する情報は各学校や民間事業者でも提供されている。サイトの認知度や利用を促進することに加えて、こうした既存サイトと異なる情報発信として、コンテンツの内容を改善強化していく必要がある。
- 年間カレンダーを意識した運用
中高生の進路検討、中学校高校の進路指導、専修学校の情報更新には時期があるので、年間カレンダーを意識してメリハリをつけて情報発信を行うことが考えられる。
- 専修学校の巻き込み・維持
公開時点で動画の投稿等に協力する専修学校が一定数は得られており、これらの学校にサイトの利用状況・効果をフィードバックすることにより、協力・関心を維持することが重要と考えられる。
- 既存サイト、既存イベントとの連携
各学校や都道府県協会からのリンク、既存イベントでの周知等を進めていくことが効果的と考えられる。
- 持続可能な運営方法・体制
運営のコストや負担の面から持続可能な運営方法・体制について、システムの改善も含めて検討する必要がある。

令和2年度「専修学校と地域の連携深化による職業教育魅力発信力強化事業」
報告書

2021年3月

株式会社 三菱総合研究所
キャリア・イノベーション本部